



一般社団法人

日本保育学会 第70回大会

第1号通信

2016年8月1日発行
日本保育学会第70回大会実行委員会

日本保育学会 第70回大会のご案内

「あらゆる子どもに保育を」

日本保育学会第70回大会は、中国四国ブロックの主催のもと、2017(平成29)年5月20日(土)～21日(日)の日程で、岡山県倉敷市にある川崎学園(川崎医療福祉大学・川崎医科大学・川崎医療短期大学)で開催することになりました。

今回の大会テーマは、「あらゆる子どもに保育を」とさせていただきます。2016(平成28)年5月15日に岡山県倉敷市で開催されたG7教育大臣会合で採択された「倉敷宣言」では、「教育の力を通じた社会的包摂、共通価値の尊重の促進に教育が大きな貢献を果たしていく必要性」が確認されています。また、2015(平成27)年に施行された「子ども子育て支援新制度」の基本指針でも、「子どもの最善の利益」を基本に、「障害、疾病、虐待、貧困など社会的な支援の必要性が高い子どもやその家族を含め、全ての子どもや子育て家庭を対象とし、一人一人の子どもの健やかな育ちを等しく保障することを目指す」とされています。これらの理念は、多くの保育者・保育研究者のめざす方向と軌を一にするものであり、今回の大会テーマ設定は、これらの基本を再確認するものとさせていただきます。

今回大会を開催する岡山県は、多くの教育・福祉の先駆者を輩出してきました。岡山孤児院を創設した石井十次、北海道家庭学校を創設した留岡幸助、救世軍運動に参画した山室軍平、後の民生委員制度(児童委員を兼務)の元となる済世顧問制度をつくった笠井信一、セツルメント運動を進めた片山潜、保育の源流の一つとなった若竹の園の創設に関わった大原孫三郎など、枚挙にいとまがありません。

また、川崎学園は、戦後初の私立医科大学となった川崎医科大学を中心とし、医療福祉の先駆けとなった川崎医療福祉大学に加え、関連施設である総合医療福祉施設旭川荘など、医療・福祉・教育を通して微力ながら社会に貢献してまいりました。2005(平成17)年には、川崎医療短期大学内に、「あらゆる子どものために」を基本理念に、通常の保育に加えて、病児・病後児・発達障がい児への対応のできる保育者養成をめざした医療保育科を設置しました。

倉橋惣三先生の下、東京女子高等師範学校附属幼稚園で第1回日本保育学会が開催されてから節目となる第70回大会を、岡山県で開催できることを光栄に思い、皆様のご参加を心からお待ちしております。

第70回大会実行委員長

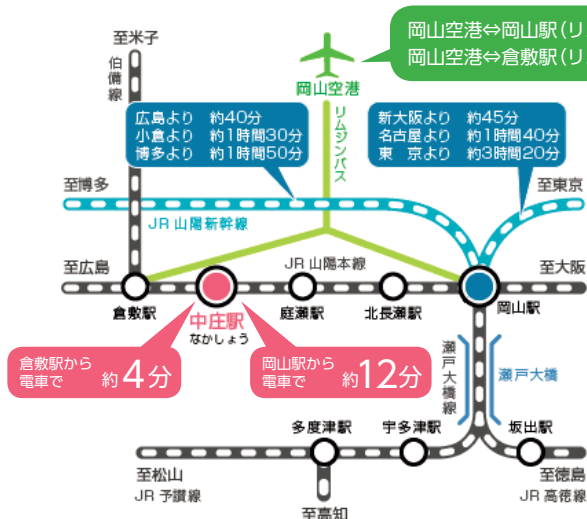
川崎医療短期大学 橋本勇人

日本保育学会第70回大会 大会テーマ「あらゆる子どもに保育を」

会 期 2017年5月20日(土)・21日(日)

開 催 校 川崎学園 (川崎医療福祉大学・川崎医科大学・川崎医療短期大学)

メイン会場 川崎医療福祉大学 〒701-0193 岡山県倉敷市松島288



学会企画・実行委員会企画事業(予定)

1. 大会基調講演

「幼児教育と特別支援教育との狭間の中で考える」

講師：小田 豊

(聖徳大学教授、元国立特別支援教育総合研究所理事長)

2. 社員総会・授与式

3. 学会・実行委員会共同企画

「日本保育学会70周年記念シンポジウム」

4. 学会企画

5. 国際シンポジウム

国際交流委員会・OMEP日本委員会・

実行委員会共同企画

6. 実行委員会企画

I 子ども子育て支援新制度シンポジウム

「日本の保育内容の歴史と展望

ー幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型

認定こども園教育保育要領の歩みとこれからー」

II あらゆる子どもシンポジウム①

「保育と医療」

III あらゆる子どもシンポジウム②

「発達障がい児の保育」

7. 地域特別企画

大会日程(予定)

1日目 2017年5月20日(土)			2日目 2017年5月21日(日)		
9:30~12:30	13:00~15:00	15:20~17:20	9:30~11:30	12:30~14:30	14:50~16:50
受付	ポスター発表①	ポスター発表②	ポスター発表③	ポスター発表④	
開会式	□頭発表①	□頭発表②	□頭発表③	□頭発表④	
基調講演	自主シンポジウム①	自主シンポジウム②	自主シンポジウム③	自主シンポジウム④	自主シンポジウム⑤
社員総会	学会・実行委員会共同企画	国際シンポジウム	地域特別企画	実行委員会企画Ⅰ	実行委員会企画Ⅲ
授与式			学会企画	実行委員会企画Ⅱ	

大会参加のみの申込み

①申込み方法

- ・大会参加のみの申込みは、大会ホームページ【日本保育学会ホームページのリンクからお入りください】(以下大会HP)から行ってください。
- ・大会参加のみの申込みは、新規登録と会員IDが必要です。会員IDは第1号通信の宛名シールに記載されています。
- ・大会参加のみの申込み締め切りは、**2017年1月20日(金)**です。

②大会参加費の納入

- ・大会参加のみの方の納入締め切りは、**2017年1月20日(金)**です。
 - ・自主シンポジウムの連名登壇者のうち、非会員の大会参加費は**2016年10月21日(金)**までに筆頭登壇者が納めることになっています。筆頭登壇者は、非会員の登壇者と申し合わせの上、ご注意ください。お願いします。
- ※当日参加を希望される方の参加費については、「諸費用」(6ページ)の「当日参加の方へ」をご覧ください。

研究発表について

【研究発表資格】

★発表者(筆頭発表者及び連名発表者)は、次の条件を満たしていることが必要です。

- ① 2016年9月30日(金)現在、日本保育学会正会員であること。
- ② 2016年度学会費を2016年9月30日(金)までに納入済みであること。
- ③ 発表申込みを2016年9月30日(金)までにWeb登録サイトから行うこと。
- ④ 要旨集原稿を2017年1月20日(金)までにWeb登録サイトから登録すること。
- ⑤ 原則として連名発表者も大会に出席して発表ならびに質疑応答・討論に参加すること。

※会場校の都合により、複数の連名発表者となっている方は、発表時間が重なることがあります。

●研究発表申込みの際に必要な発表区分は次のとおりです。

01 保育思想・保育理論・保育史など	10 障害児保育・障害のある子どもを含む保育など
02 保育制度・保育行財政など	11 児童文化・児童文化財など
03 発達論・心身の発達など	12 保育者の資格能力・保育者の専門職性など
04 教育計画・保育計画・指導計画・評価など	13 保育専門職の養成など
05 保育内容Ⅰ(保育内容総論・遊び)など	14 家庭教育・家庭および地域との連携・子育て支援など
06 保育内容Ⅱ(健康・人間関係・環境・言葉・表現)など	15 児童福祉・児童の人権など
07 保育方法(保育方法論・保育形態・幼児理解)など	16 幼保一体化・幼保小連携など
08 保育環境・保育教材など	17 多文化教育・異文化理解・ジェンダーなど
09 乳児保育(0, 1, 2歳児の保育)など	

【研究発表の形態と数】

ポスター発表 800件程度
口頭発表 200件程度

前回大会と同様に、基本的にポスター発表とします。
(ビデオ実践研究発表は実施しておりません。)

【研究発表の条件】 よく読んでください。

- ①研究発表は未発表のものに限ります。
- ②研究発表は日本保育学会の倫理綱領をふまえて、個人の責任において行ってください。
- ③研究発表は「ポスター発表・口頭での発表」「質疑応答・討論への参加」「要旨集への要旨の掲載」の3条件を満たすことで、正式な発表として認められます。
- ④筆頭発表は、1人1回に限ります。連名発表となる場合は、筆頭発表を含めて3発表まで認められます。
- ⑤1つのテーマについて、一連の発表をする場合は、2発表までとします。
- ⑥ポスター発表・口頭発表が、日本保育学会研究奨励賞の対象となります。

【研究発表要綱】

■ ポスター発表

- ・発表者は、概ね縦180cm×横90cmのスペースに、研究題目・発表者・所属を明記し、研究の要旨・図・表・写真からなるポスターを準備し、会場で質問に答えながら自由に討論を深めます。
- ・120分のセッション時間中は、ポスターを掲示してください。そのうち発表責任時間については、座長がそれぞれの発表について質疑を行いますので、必ず在席してください。不在の場合は、発表取り消しとなります。発表責任時間については、プログラムで詳細をお知らせします。
- ・英語による発表も可能です。

■ 口頭発表

- ・発表時間は、1発表につき12分、質疑応答3分とします。
- ・全ての発表が終了後、座長の進行で討論を行います。
- ・発表の際に使用できる機器は、パソコン (Windows) とプロジェクターです。利用はあらかじめ申し出た方に限ります。(使用ソフトの対応条件、機器等については、第2号通信 (2016年11月12日発行予定) でお知らせします。)

発表条件は、日本保育学会『大会研究発表に関する規程』に従っています。詳細は日本保育学会のHPをご覧ください。

日本保育学会『大会研究発表に関する規程』
http://jsrec.or.jp/?page_id=1972

大会参加+研究発表申込みについて

①申込み方法

- ・2016年度学会費を2016年9月30日(金)までに納入した方が、申込みが可能です。大会参加費とお間違えのないようご注意ください。
- ・大会参加と研究発表申込みは、大会HPから行ってください。大会参加と研究発表申込みは、新規登録と会員IDが必要です。会員IDは第1号通信の宛名シールに記載されています。
- ・筆頭発表者は、研究発表申込みの際に、連名発表者の情報(氏名・会員ID・所属)についても入力をお願いします。
- ・連名発表者は、各人で大会参加申込みを行ってください。
- ・申込み数超過の場合は抽選とします(申込み時に口頭発表からポスター発表への変更の可否についてお尋ねします)。
- ・締め切り後のタイトルは変更できません。
- ・大会参加+研究発表申込み締め切りは、2016年9月30日(金)です(連名発表者の参加申込みを含む)。

②申込み受理と結果発表

- ・大会HPにて、**2016年11月2日(水)**ごろに掲載します。

③要旨集原稿の登録

- ・大会申込み受理後、筆頭発表者は、大会HPから、要旨集に掲載する原稿を登録してください。
- ・詳しい様式や登録方法は、大会HPに掲載する第2号通信(2016年11月12日発行予定)をご確認ください。
- ・要旨集原稿締め切りは、2017年1月20日(金)です。

④大会参加費+発表登録費の納入

- ・筆頭発表者及び連名発表者の納入締め切りは、2017年1月20日(金)です。



自主シンポジウムについて

◎自主シンポジウムの開催は100件です。申込み数が100件を超える場合は、抽選を行います。なお、登録内容に不備がある場合は、開催できないことがあります。

【自主シンポジウム開催資格】

自主シンポジウムの筆頭登壇者は、日本保育学会正会員であり、2016年度学会費を2016年9月30日(金)までに納入している方に限ります。連名登壇者には非会員でもなることができますが、大会参加費の納入を筆頭登壇者が行う必要があります。

大会参加+自主シンポジウム申込みについて

①申込み方法

- ・筆頭登壇者は日本保育学会正会員であることが条件です。
- ・2016年度学会費を2016年9月30日(金)までに納入ください。大会参加費とお間違えのないようご注意ください。
- ・大会参加と自主シンポジウムの申込みは、大会HPから行ってください。自主シンポジウムの申込みは、新規登録と会員IDが必要です。会員IDは第1号通信の宛名シールに記載されています。
- ・筆頭登壇者は、連名登壇者の情報(氏名・所属等)についても入力をお願いします。
- ・連名登壇者は学会会員の場合IDが必要になります。非会員の連名登壇も可能です。
- ・登壇は、1人1件となります(他のシンポジウムでの企画者・司会者・話題提供者・指定討論者を兼ねることはできませんのでご注意ください)。
- ・自主シンポジウムの参加予定人数を入力ください(会場割り当ての参考とします)。
- ・申込み数が100件を超える場合は抽選とします。
- ・締め切り後のタイトルは変更できません。
- ・自主シンポジウム申込み締め切りは、2016年8月31日(水)です。

②開催可否の結果発表

- ・2016年9月7日(水)ごろE-mailにて筆頭登壇者に結果を送付します。

③開催登録

- ・開催を許可された筆頭登壇者は、自主シンポジウムの開催と連名登壇者の登録を大会HPから行ってください。
- ・開催登録の締め切りは、2016年9月30日(金)です。

④開催費用の納入

- ・開催を許可された筆頭登壇者は、自主シンポジウム開催費・大会参加費・非会員の登壇者の大会参加費を合わせて納入してください。
- ・非会員の連名登壇者も、大会参加費(1人につき5,000円)が必要です。
- ・正会員の連名登壇者は、各自で大会参加費を納入ください。
- ・開催費と大会参加費の納入期限は、2016年10月21日(金)です。登壇者全員の大会参加費が期日までに納入されていない場合、開催ができなくなります。

⑤要旨集原稿の登録

- ・開催費・大会参加費の納入後、筆頭登壇者は、参加登録画面より、シンポジウム概要の要旨集原稿を登録してください。
- ・詳しい様式や登録方法は、大会HPに掲載する第2号通信(2016年11月12日発行予定)をご確認ください。
- ・要旨集原稿締め切りは2017年1月20日(金)です。

諸費用について

予約(正会員のみ)の方へ		
①大会参加費	発表なし または連名発表者・連名登壇者(CD-ROM要旨集はつきません)	¥5,000
②大会参加費+発表登録費	筆頭発表者・自主シンポ筆頭登壇者(CD-ROM要旨集がつきます)	¥8,000
③自主シンポジウム開催登録費	筆頭登壇者は開催許可後、納入ください(CD-ROM要旨集はつきません)	¥30,000
非会員登壇者の大会参加費	筆頭登壇者は開催許可後、納入ください(CD-ROM要旨集はつきません)	¥5,000
④CD-ROM要旨集		¥3,000
⑤CD-ROM要旨集	機関購入	¥3,500
⑥お弁当	1食 お茶つき(近隣の食堂は少ないです)	¥1,000

当日参加の方(正会員・非会員)へ		
正会員 大会参加費	CD-ROM要旨集はつきません	¥5,500
非会員 大会参加費	CD-ROM要旨集はつきません	¥5,500
非会員(学生) 非会員(地域) 大会参加費	CD-ROM要旨集はつきません 学生は学生証持参のこと。地域は中国・四国地区在住の非会員であり、住所・氏名が確認できる免許証等を持参のこと。	¥2,000
CD-ROM要旨集		¥3,500

- ・『大会発表要旨集』はCD-ROMのみです(冊子の発行は実施しません)。
- ・大会参加費を2017年1月20日(金)までに納入された方には「領収書」「参加証」「参加証ホルダー」「弁当引換券(申込み者のみ)」を送付します。
- ・大会当日は、参加証を参加証ホルダーに入れて必ずご持参ください。お弁当を申し込まれた方は、「弁当引換券」を必ずご持参ください。
- ・筆頭発表者・連名発表者とも大会参加費を必ず納入してください。
- ・自主シンポジウムの開催を許可された筆頭登壇者は、自主シンポジウム開催費と非会員連名登壇者の大会参加費を合わせて納入してください。自主シンポジウム開催費は、大会参加費、要旨集代金は含まれていません。**登壇者全員の大会参加費が2016年10月21日(金)までに納入されていない場合、自主シンポジウムが開催できなくなります。**
- ・『大会発表要旨集』は、申込み時に登録された住所に送付します。当日、大会受付においても購入いただけます。
- ・大会申込みと支払い手続きについてのお問い合わせは、今大会の業務を委託している(株)JTBIに直接ご連絡ください。

連絡先 オペレーションセンター (株)JTBI西日本 MICE事業部 MICEセンター

TEL : 06-6252-5044(平日9:30~17:30) E-mail : hoiku70@west.jtb.jp 担当 : 角谷(カクタニ)

◇大会関連費用の納入については、Web登録後、指定口座へ銀行振込・クレジットカード支払い・コンビニ支払いによりお支払いください。**手数料はご負担ください。**

◇郵便振替の場合は、郵便局にごぞいます払込取扱票にてお支払いください。その際の手数料はご負担ください。

◇できる限り銀行振込・クレジットカード支払い・コンビニ支払いをご利用ください。

※各申込み・参加費の納入については、**その期日を厳守してください。**

※一旦納入された諸費用はお返しできませんので、ご了承ください。

各申込み手続き締め切り期限の確認

大会参加のみを希望

手続き	期 日
大会参加申込み (Web登録)	1月20日
大会参加費の納入 ⇒大会口座	1月20日



大会に参加し 研究発表(①筆頭・②連名) ポスター・口頭発表を希望

手続き	期 日
2016年度学会費の納入 ⇒日本保育学会 ①②	9月30日
大会参加申込み (Web登録) ①②	9月30日
研究発表申込み (Web登録) ①	9月30日
第2号通信発行 (メール配信)※ ①	発行予定日 11月12日
要旨集原稿の登録 (Web登録) ①	1月20日
大会参加費+発表登録費 ⇒大会口座 ①	1月20日
大会参加費の納入 ⇒大会口座 ②	1月20日

※第2号通信発行は、大会実行委員会が行います。

大会に参加し 筆頭登壇者として 自主シンポジウム開催を希望

手続き	期 日
自主シンポジウムの 申込み(Web登録)	8月31日
開催発表	開催発表予定日 9月7日
2016年度学会費の納入 ⇒日本保育学会	9月30日

開催が決定した方

手続き	期 日
開催登録(Web登録)	9月30日
大会参加費+発表登録費 (連名・非会員大会参加 費を含む)・開催登録費 ⇒大会口座	10月21日
第2号通信発行 (メール配信)※	発行予定日 11月12日
要旨集原稿の登録 (Web登録)	1月20日

保育参観のお知らせ

■ 保育参観は、3会場で行います。希望される園をお選びください。(希望者が定員を超える場合は、抽選を行います。)

●会場1 岡山大学教育学部附属幼稚園(岡山市中区東山2-9-20)

日 時 2017年5月19日(金) 定員20名 (9:00~12:00)

①保育参観(4・5歳児クラス)、②質疑応答。

●会場2 倉敷市老松保育園(倉敷市老松町4-12-52)

日 時 2017年5月19日(金) 定員30名 (9:00~12:30)

①保育参観(4・5歳児クラス)、②質疑応答、③重松孝治(障がい児保育アドバイザー)による総括。

●会場3 社会福祉法人若竹の園(倉敷市中央1-6-12)

日 時 2017年5月19日(金) 定員20名 (9:20~12:00)

①若竹の園設立ビデオ鑑賞、②園内施設見学、③質疑応答。

★最新情報につきましては、大会HPに順次掲載しますのでご覧ください。

★参加ご希望の方は、下記要領で往復はがきにて、お申込みください(1枚の往復はがきで1名の申込みとなります)。

※受付期間 2017年1月16日(月)~20日(金) 当日消印有効 ※往復はがきに下記事項を明記してください。

(往 信 オ モ テ) 〒701-0194 倉敷市松島316 川崎医療短期大学医療保育科 「日本保育学会第70回大会公開保育」係

(往 信 ウ ラ) 「公開保育参加希望」と明記してください。氏名・住所・所属・連絡先(電話・メールアドレス)
希望する会場を明記してください。(第2希望・第3希望があれば合わせてお書きください。)

(返信オモテ共通) 返信先の 住所・所属・氏名

(返信ウラ共通) 大会実行委員会記入欄：何も記入する必要はありません。

大会中の一時保育について

- ・大会期間中には、0歳～小学校3年生までの一時保育(有料)を実施する予定です。
 - ・保育料・保育時間・対象年齢の詳細は、大会HPに掲載する第2号通信(2016年11月12日発行予定)でご確認ください。
- ※利用に際してお尋ねする個人情報は、保育の目的以外に使用する事はありません。

今後の大会に関する通信予定

■ 第2号通信(2016年11月12日(予定))

- ・内容：要旨集原稿作成要領等
- ・第2号通信は、大会HPからダウンロードしてください。
- ・筆頭発表者・筆頭登壇者へは、E-mailでお送りします。

■ 大会プログラム(2017年4月ごろ)

- ・正会員全ての方に発送します。
- ・CD-ROM要旨集については、筆頭発表者・筆頭登壇者・予約購入者に発送します。
- ・その他大会に関する最新情報は、大会HPに随時掲載します。

一般社団法人 日本保育学会事務局からのお知らせ

【2016年度学会費の納入について】

2016年度学会費7,000円は、**2016年9月30日(金)**までに納入してください。期日を過ぎた方は大会での発表ができませんので、ご注意ください。

なお、学会費と大会参加費をお間違いないようご注意ください。

【入会手続き・住所の変更について】

入会手続き・住所の変更は、日本保育学会事務局に連絡をお願いします。入会手続き完了までに10日程度かかります。所属や住所(連絡先)を変更された方も必ずご連絡ください。

一般社団法人 日本保育学会 事務局

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-2 B, R ロジェ T-1 TEL. 03-3234-1410 FAX. 03-3234-1414
日本保育学会HP <http://jsrec.or.jp/> E-mail hoiku@main.so-net.jp

第70回大会 実行委員会

実行委員長 川崎医療短期大学 橋本 勇人 事務局長 川崎医療短期大学 中原 朋生

宿泊の手配

宿泊の手配は「(株)JTB」に委託しています。申込みを希望される方は、大会HPに詳細を記していますので、ご確認ください。

HP・受付に関する問い合わせ先

・オペレーションセンター

(株)JTB西日本 MICE事業部 MICEセンター

〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町3丁目1番8号 本町クロスビル7階 担当：角谷(カクタニ)

E-mail : hoiku70@west.jtb.jp TEL : 06-6252-5044 営業時間：9:30～17:30(土・日・祝日は休業)